



## おかげさまで当社株式は、 2015年12月24日に 東京証券取引所市場第一部に 指定されました

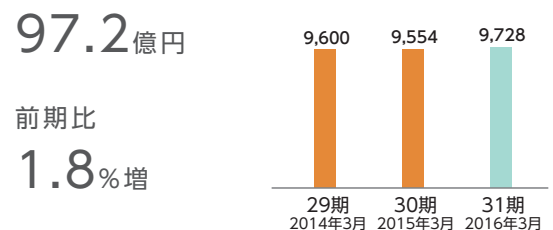
これもひとえに株主の皆様をはじめとするお客様と関係各位のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

1980年12月に福岡市の天神三丁目で一軒のレストランからはじまったピエトロは、大きな舞台に上がった今、さらに止まらずに挑み、物語を紡いでいきます。

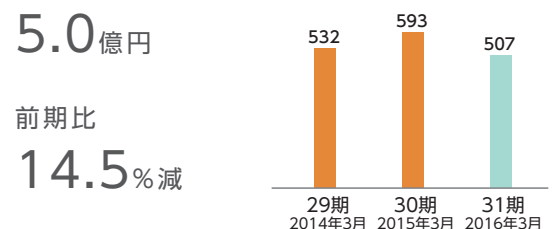
これからも皆様のご期待にお応えできるようさらなる業容の拡大と企業価値の向上に努めてまいります。引き続きあたたかいご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

## 財務ハイライト

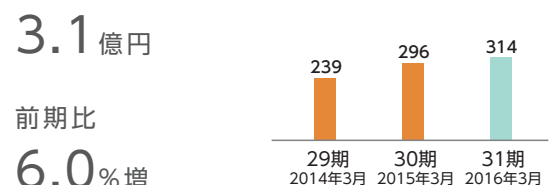
### 売上高 (単位:百万円)



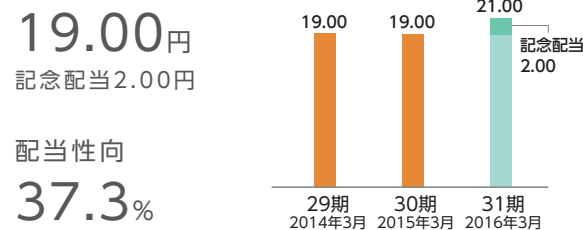
### 経常利益 (単位:百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



### 1株当たり年間配当金 (単位:円)



## 株主の皆様へ



代表取締役社長

村田 邦彦

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに当社2016年3月期の事業の概況についてご報告申し上げます。

### 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境は改善傾向にあるものの、金融資本市場が不安定な動きを示すなど、景気の先行きが不透明な状況で推移いたしました。

食品業界及び外食業界におきましては、円安や天候不順の影響により仕入コストが上昇するとともに消費者の節約志向が高まるなど、厳しい環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、経営の効率化を図るとともに、素材と製法にこだわった高付加価値商品のご提供をとおして、ブランド価値向上に努めてまいりました。

また、創業35周年記念事業として、お客様への感謝の気持ちを伝えるイベントを全国の幼稚園及び商業施設において実施し、さらなる認知度向上を図ってまいりました。

当連結会計年度の売上高につきましては、食品事業を中心に堅調に推移したことから、97億28百万円(前期比1.8%増)となりました。

利益面では、原価率の上昇及び販管費の増加などにより、営業利益は5億22百万円(前期比12.8%減)、経常利益は5億7百万円(前期比14.5%減)となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、保険解約返戻金などの特別利益により3億14百万円(前期比6.0%増)となりました。

### 今後の見通し

2017年3月期の経営環境につきましては、雇用所得環境の改善による景気の緩やかな回復傾向は持続していくものと思われませんが、海外経済の減速による企業収益への影響や節約志向の高まりによる個人消費への影響が懸念されます。

2017年3月期の連結業績予想につきましては、食品事業において、主力ドレッシングの拡販を強化するとともに、高付加価値商品の開発とその販路開拓を行い、売上拡大を図ってまいります。また、レストラン事業においては、新しいスタイルの店舗出店を行うとともに、既存店の活性化と、お客様満足度のさらなる向上を図り、事業拡大を図ってまいります。

次期の業績につきましては、売上高は100億円(前期比2.8%増)、営業利益は6億円(前期比14.8%増)、経常利益は5億80百万円(前期比14.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は3億30百万円(前期比4.8%増)を予想しております。